

## 山西大学での生活の詳細について～基礎生活編～

高橋あすみ

みなさんこんにちは、高橋あすみです。山西大学では3月から第二学期が始まり、また朝から学習に没頭する日々が続いています。中国の大学生の日常は日本の大学生とは大きく異なる部分が多く存在しますが、中国人の生活習慣には中国独特の文化や考え方の影響が少なからず現れており、普段の生活の端々にそれらを紐解くヒントが十分に隠されています。さて、今までレポートでは、中国での生活について1日のスケジュールや割り当てられた時間の過ごし方など、実際に私がどのように中国で日々を過ごしているのか、最も基本的な生活の様子について具体的に執筆したことはありませんでした。そこで今回のレポートでは、山西大学に通う一語学留学生の平日1日のスケジュールを、日本と比較し特に印象的な箇所に重点を置きながら、このレポートを読んでもらう方がより明確に山西大学での日常を想像できるよう具体的に紹介し、来月分にあたる後半では、その中にも含まれている中国、山西省それぞれの、特に興味深い「昼寝文化」についてご紹介したいと思います。

まず、参考画像として今期実際に実施されている、授業の時間割表を貼付します。私を含め山西大学に留学している学生の半分ほどは、中国語を学ぶことが目的の、学歴のつかない语言进修生 (yǔ yán jìn xiū shēng)、即ち語学留学生です。表では左半分の授業スケジュールにあたり、週5日でクラスによって差異はあるものの、平均1日2～3科目の授業を受けています。語学留学生は日本の学生のように授業を選択することはできず、決定されたスケジュール通りに授業に参加しなければなりません。最初に目を引く特徴的な箇所は、ほとんど毎日どのクラスでも、1限の授業が朝8時から実施されている点です。この1限の授業は、中国語で朝8時を意味する早上八点 (zǎo shàng bā diǎn) を略して早八 (zǎo bā) と呼ばれています。クラスや曜日によって朝は2限から授業を開始する場合がありますが、私のクラスでは、平日は毎日早八があります。日本の大学に通っていた際は、授業選択可能なうえ1限でも9時開始の授業という環境に脳も体も感覚も染まりきっていたため、授業が始まったばかりの頃はそれまでの夜型の生活の影響も重なり、この生活に身を置くことが精神的にも肉体的にも非常に困難でした。大学の敷地自体が広大なため、大学の敷地内に寮があると言っても寮から教室までは徒歩で20～30分ほど要します。日本と比べて中国の大学では化粧をしている女子学生はあまり見られませんが、化粧をする時間も考慮すると6時30分前後に起床する必要が

あり、この生活リズムを体が覚えるためにはかなり時間がかかりました。留学生の中にも朝が苦手な学生は多く、ほとんどの学生が化粧を諦めたり、電動バイクを購入して教室までの通学時間を短縮したりとさまざまな対策でこの環境に適応しようと努力しています。私はというと、教室までの通学ルートが短縮できる近道をくまなく探して全て利用したり、歩くスピードを速くしたりとかなり原始的な方法で対策をとっています(笑)(私の方法で最大15分ほど時間を短縮することができます)。

また、最近交流が頻繁な日本語学科の中国人の学生によると、彼女のクラスではたとえ授業の開始時刻が8時であったとしても、7時30分には教室に到着し授業の予習をしなければならないのだそうです。この事実を初めて耳にした際は非常に衝撃的でしたが、中国の学生にほとんど化粧をしない人が多いのは、授業開始が他の国と比べても早い傾向にあり、朝は時間により余裕がないという現状も関係しているのかもしれませんが。

その他、体調不良やその他行事への出席などで授業を欠席する場合は、必ず明確な理由とともに、各々先生へ休みを申請しなければなりません。一言連絡のメッセージを送り欠席を知らせればいいのですが、これは中国語では请假(qǐng jià)と呼ばれています。この行為自体は日本の大学との非常に小さな相違点のように思えますが、その背景には現在の教育現場に大きな影響をもたらしている、儒教思想に基づいた目上の立場である先生への礼儀や敬意を重んじる心構えが関係しているのではないかと思います。そのため、勝手に休んではならず、休む場合は必ず先生に報告するという行為が義務のような規則的な存在に位置しているのではないかと考えました。

さらに、そのような心構えが存在しているだけでなく、日本の大学よりも圧倒的に先生やクラスメイトとの距離が近く、気軽に連絡が取りやすいという状況もこの習慣が存在する一つの原因ではないかと思っています。そもそも、中国の大学では一つの専攻でも語学留学生と同様に、日本の小学校から高校までのような形式で複数の決まったメンバーのクラスに割り振られることがほとんどです。また、授業ごとに先生とクラスメイト全員を含めたチャットグループを作成することは非常に一般的で、そこで宿題を提出し、その後添削したものを返却するほか、学生によっては初雪を報告しあったり、中国文化について話したりと授業以外にも頻繁に連絡がとりあえる重要なツールとなっています。このような状況下であるからこそ、请假も比較的簡単に実施できるマナーの一つとして環境の違いが自然と表れているのかもしれませんが。

午前の授業が終了すると、すでに4時間が経過し12時からお昼休憩が始ま

ります。このお昼休憩の過ごし方は、来月のレポートでさらに詳しく紹介しようと思うのですが、今回は簡単に大学内及び大学外でとる昼食について紹介しようと思います。昼食及び夕食は、学内の食堂もしくは大学のすぐ隣に位置する、许西(xǔ xī)と呼ばれる軽食街が人で溢れ、それらの食堂で昼食をとる学生が非常に多い印象です。ある中国人学生の学生寮はキッチンが設置されていないと耳にしたことがあるため、特に中国人学生は外食を選択することも比較的多いのではないかと考えられます。留学生寮にはキッチンが附属しているため、自ら料理する学生や中国のフードデリバリー外卖(wài mài)を注文して寮で昼食をとることもできます。お昼休憩が始まったばかりの食堂は人で埋め尽くされるので、落ち着いてゆっくりと食事を楽しみたい学生にはこのような方法が最適かもしれません。

お昼休憩終了後、クラスによっては午後の授業に参加します。放課後には図書館にて自習に励む学生も極めて多い一方で、バスケットコートやグラウンドで運動に精励し汗を流す生徒も多数見受けられます。校内の中心にあたる大きな広場では、併設された附属小学校や幼稚園から帰宅する子どもたちが家族や友達、動物と遊んでいる光景が日常的に見られ、非常に賑やかで穏やかな、人々の活発な息遣いを感じることができます。また、放課後はもちろん自由時間ではありますが、各クラスにおいて毎日必ず複数の宿題が課せられるため、設定された締切時刻までに提出を完了できるよう、たとえ他の活動に参加するとしても、毎日必ず数時間は学習に取り組んでいます。

中国での日常生活中でもう一つ特徴的な点は、不定期ではありますが度々急遽先生から学生全員に招集がかかり安全生活講義が開かれたり、寮の大掃除や文化体験イベントなど、様々な行事の開催が通知されたりする点です。これらは当日の開催数時間前に急に通知される場合がほとんどで、出席確認も毎回実施されるため、やむを得ないようなよほど大切な用事でない限りは、当初計画していた予定を崩さなければいけません。半年間中国で生活しましたが、突然直近の予定が決まったり、計画していなかったことが急遽決定したりする経験は非常に多く、このような予定の調整、変更に抵抗感が少ないという点は中国社会の特徴の一つではないのかと感じました。私自身も現在は直前のなんらかの都合による急な予定変更は受け入れられつつありますが、中国での生活を開始した当初は自分の予定が他人や環境に振り回されているように感じ、自分が思い描いていた1日の計画通りに物事が進まず、1日の目標としていた状態に辿り着けない状況に、心身ともに少々疲弊したこともありました。特に、毎日計画的に予定を組んだり手順通りに物事を進めたりする習慣を持つ人は、中国

で暮らす際には注意が必要だと感じました。

半日近くにわたる自由時間の後、夜は門限である 23 時までには寮に帰らなければなりません。帰宅後はシャワーや翌日の準備などが完了次第、就寝します。夕食は毎日都合の良いタイミングでとっていますが、山西大学近辺の食堂や様々な店舗は、午前から営業を開始するという割には、22 時を過ぎても夜遅くまで営業している食堂が数多く存在する印象です。これは中国、特に山西省の人々の、夜間の睡眠時間以外にも、午後比較的長い時間休憩をとるといった特徴的な生活スタイルが、この朝から夜までの長時間営業の背景に関係しているのではないかと考えています。この点については、山西省の代表的な文化の一つでもあるため、今回のレポートでより詳しくご紹介しようと思います。

以上が、中国で暮らす一語学留学生の、平日の詳細な 1 日スケジュールです。半年以上このような日程で中国で暮らし、言語以外の生活の変化は言語の変化以上に私個人の時間の使い方や物事の進め方など、各方面に大きな影響をもたらしたと感じています。日本での生活とは様々な部分が大きく異なりますが、この生活の中に身を置きながら、私自身も新たな物事の捉え方や価値観を体験することができ、視野が大きく広がったことも、今回の留学で得ている成長の一つではないかと思っています。

今回も最後までお読みいただきありがとうございます！来月のレポートでは、今回のレポートに収まらなかった“昼休みの過ごし方”について、文化的な側面からご紹介しようと考えています。それでは、また来月お会いしましょう！

2025-2026学年-2学期课程表 (2026.3.2-2026.7.12)									
班级 时间		语言进修生				学历生			
		初级1班 零基础1班	初级2班 零基础2班	初级3班 快班	中级1班	2023级本科生 (大三)	2024级本科生 (大二)	2025级本科生 (大一)	2025级 研究生
星期一	上午	08:00-08:50		口语	综合	口语			
		09:00-09:50		刘浏B503	崔正青B505	王刚B506			
		10:10-11:00		口语	口语	听力			
		11:10-12:00	崔正青B503		刘浏B504	王刚B505			
	下午	14:30-15:20		综合					
		15:30-16:20		刘浏A0203					
	晚上	19:30-20:45					高级写作	中国概况2	
(每次课1.5课时)						刘浏A0202	王刚A0201		
19:30-21:20									
	(每次课2课时)								
星期二	上午	08:00-08:50	综合	口语	综合	综合			
		09:00-09:50	杨忠秋B503	刘浏B504	崔正青B505	刘晓惠B506			
		10:10-11:00	口语		口语	口语			
		11:10-12:00	崔正青B503		刘浏B505	王刚B506			
	下午	14:30-15:20	阅读	综合					
		15:30-16:20	胡晓燕B501	刘浏A0208					
		16:30-17:20			阅读				
	晚上	17:30-18:20			胡晓燕B501				
		19:30-20:45					中国文化2		
(每次课1.5课时)						刘青江B501			
19:30-21:20						理解当代中国2		高级口语	
(每次课2课时)						刘晓惠B503		王刚A0205	
								刘浏A0206	
星期三	上午	08:00-08:50	综合		听力	综合			
		09:00-09:50	杨忠秋B501		韩超B502	刘晓惠B503			
		10:10-11:00			听力	综合	听力		
		11:10-12:00		韩超B501	崔正青B503	王刚B506			
	下午	14:30-15:20	阅读	阅读					
		15:30-16:20	胡晓燕B501	李小萍B502					
		16:30-17:20							
晚上	17:30-18:20								
	19:30-20:45					高级写作	中国概况2		
	(每次课1.5课时)					刘浏A0202	王刚A0201		
星期四	上午	08:00-08:50	综合	阅读	综合	阅读			
		09:00-09:50	杨忠秋B501	李小萍B503	崔正青B504	王晓燕B505			
		10:10-11:00	听力		阅读	综合			
		11:10-12:00	王晓燕B501		胡晓燕B502	刘晓惠B503			
	下午	14:30-15:20		综合					
		15:30-16:20		王晓燕B501					
	晚上	19:30-20:45					中国文化2		
(每次课1.5课时)						刘青江B502			
19:30-21:20							HSK辅导		
	(每次课2课时)						刘晓惠A0202		
星期五	上午	08:00-08:50	综合		听力	阅读			
		09:00-09:50	杨忠秋B501		韩超B503	王晓燕B505			
		10:10-11:00	听力	听力		综合			
	下午	11:10-12:00	王晓燕B501	韩超B506		刘晓惠B508			
		14:30-15:20		综合					
		15:30-16:20		王晓燕B501					
晚上	19:30-21:20								
	(每次课2课时)								

今期の時間割表です。語学留学生は左半分のスケジュール通りに授業を行っています。右半分の学部生や大学院生は夜に中国語の授業を受けているようです。



ある日の昼食。この日は锅包肉 (guō bāo ròu) という中国東北地方の料理と西红柿炒鸡蛋 (xī hóng shì chǎo jī dàn) という中国の家庭でもよく作られる料理がメインでした。いくつかの料理を自分で選んで、一つのお皿に白米と盛り付けてもらうスタイルです。



ある日の放課後、グラウンドの様子。体操する人、ランニングする人、併設されたコートでバトミントンをする人など様々な方法で体を動かす人がたくさんいます。